設計パターン(Webサイト・S3)演習1-4

クラス名　　　　No. 氏名

ここでは、S3にイメージファイルを保存し、VPCエンドポイントを利用してEC2へファイルを読み込みします。

グラフィカル ユーザー インターフェイス, アプリケーション

自動的に生成された説明

■S3のバケット作成

１.次の仕様に従いバケットを作成しなさい。

　バケット名：クラス名番号-bucket リージョン：バージニア北部(us-east-1) ACL有効

バケットのバージョニング：有効にする　パブリックアクセスをすべてブロック：チェックを外す

2.1で作成したバケットにフォルダ「images」を作成し、cake01.jpg〜cake03.jpgをアップロードしなさい。

3.アップロードした3つのファイルとimagesフォルダを「ACLを使用して公開」を選び公開するように設定すること。

4.設定シートのS3の箇所に情報を記入しなさい。

5.~~作成したバケット内の「images」フォルダを選び、「URLをコピー」して一旦テキストファイルにペーストしておく。~~

静的ウェブサイトホスティングを有効にし、URLをコピーして控えておく

　＊ここでコピーしたものは、画像表示の時にsrcに指定する。

■VPCエンドポイントの作成

プライベートサブネット内のEC2からS3のバケットにアクセスするためのエンドポイントを作成しなさい。

1.次の仕様に従いVPCエンドポイントを作成しなさい。

　名前タグ：クラス名番号-s3-endpoint サービスカテゴリ：AWSのサービス

　サービス名：com.amazonaws-us-east-1.s3(タイプ：Gateway) VPC：クラス名番号\_vpc

ルートテーブル：クラス名番号\_pri\_a\_route、クラス名番号\_pri\_b\_route ポリシー：フルアクセス

■PHPファイルの変更

1.画像ファイルが表示されるようにPHPファイル(part-db.php)を修正しなさい。

|  |
| --- |
| <img src=エンドエンドポイント(コピーしたURL)/images/%s> |

　　　↓ コピーしたURLを設定

<設定例>

|  |
| --- |
| <img src=https://ie3a000-bucket.s3.amazonaws.com/images/%s> |

■確認

1.ロードバランサーのDNS名を使用して表示を確認すること。

　http://DNS名/part-db.php

2.CloudFrontのディストリビューションドメイン名を使用して確認すること。

http://ディストリビューションドメイン名/part-db.php

カレンダー が含まれている画像

自動的に生成された説明

■提出

　変更したpart-db.phpを番号名前part-db2.php、番号名前\_設定シート\_web\_siteで保存してsv23へ提出しなさい。